

情報デザイン応用演習I 12. ポートフォリオ作成 II

目次

- 初めに
- 制作していくよ
 - イメージしよう
 - ページ構成
 - ヘッダーフッター
 - トップ
 - About Me
 - ポートフォリオカテゴリーページ
 - 各作品ページ
 - イメージできたら、おおまかなところをコーディングしていこう
 - CSSの書き方注意
 - 今日は

初めに

前回の内容

- portfolio用Githubリポジトリの作成・ローカルへのクローン
- 企画立案・サイト設計・コンテンツ制作・Webサイトデザイン

などをやってみましたが...

企画・掲載作品の準備

- 何を掲載するか決まりましたか？
- 作品の動画はYouTube等にあげましょう(限定公開で可)
- psd,aiはPNG, PDF等に変換しましょう。
- 作品を説明する文章を考えましょう。

ページ構成

1. トップ
2. About Me
3. ポートフォリオカテゴリーページ
4. 各作品ページ

1,2は1ページですが、3,4は複数ページとなります。

ヘッダーフッター

Wordpressでやれば自動でできるところ、静的ファイルだと手作業となる。
つまり、修正するたびに、複数ページへの修正が発生するため、気をつけよう。

トップ

1. ヘッダー

- i. ロゴ・メニュー・コンタクト(メール直でいっかなあ)
- ii. 自分を説明するキャッチとなるテキスト・画像

2. コンテンツ

- i. 画像・簡単な紹介
- ii. 一押しの作品
- iii. 飾りとしての画像

3. フッター

About Me

1. ヘッダー
2. コンテンツ
 - i. 自己紹介文
 - ii. 自分のスキル(扱えるソフトなど)
3. フッター

ポートフォリオカテゴリーページ

All, 及びジャンルごとにページを作成し、そこに掲載する作品へのリンクを貼る

この辺、Wordpressでやれば自動でできるところ、静的ファイルだと手作業となる

各作品ページ

- 作品が一目でわかること
- 自分がどこを担当したかわかること
- 作品についてのコメント

イメージできたら、おおまかなところをコーディングしていこう

- 今回モバイルファーストでやるけど、
- レスポンシブを意識して、ブロックに分けて、まずは構成を作ろう。(ヘッダー・コンテンツ・フッター)
- それから、その中を作っていこう
- ファイルのフォルダ階層を考えよう。
- CSSは一箇所を指し示すように作るよ(css/style.css等)
- ハンバーガーメニューめんどくさかったら、とりあえずロゴの下に縦か横に並べておこう

CSSの書き方注意

CSSで変数を使えるようになっていたのだから、後での修正を睨んで、変数を積極的に使っていこう

- 【超便利】 CSS変数って知ってる？使いこなしてコーディングを効率化しよう！
- CSSで変数(カスタムプロパティ)を使ってみよう

今日は

12回目だから、最低限、代表とするページが全部できるといいね